

“日清食品カップ” 広島県小学生陸上競技交流大会 要項

有観客・無観客開催については、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によって決定します。今後の新型コロナウイルスの影響により急な大会内容の変更、中止等の可能性があることをご理解の上ご計画ください。

開催時の競技運営については、日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」に準拠して行います。大会参加者の皆様は、ガイダンス最新版についてお目通しいただき、感染症対策を徹底した上でのご参加をお願いいたします。また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がありますので予めご了承ください。

- 1 主 催 広島陸上競技協会
- 2 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
広島県教育委員会 中国新聞社
- 3 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 4 期 日 2021年7月4日（日）競技開始9：30
- 5 会 場 東広島運動公園陸上競技場
〒739-0036 広島県東広島市西条町田口67-1 TEL 082-425-2525

6 種目及び参加人員

性別	実 施 種 目		参 加 制 限	
男女	共通	男女混合 4×100m R (男子3名 女子3名)	広島市 8チーム以内 福山市 呉市 東広島市 尾道市 廿日市市 安芸郡 5チーム以内 上記以外の郡市 3チーム以内	
男子	5年	100m	広島市 男女各種目それぞれ18名以内 福山市 呉市 東広島市 尾道市 廿日市市 安芸郡 男女各種目それぞれ12名以内	
	6年	100m		
	共通	コンバインドA		80mH・走高跳
		コンバインドB		走幅跳・ジャベリックボール投
	オープン100m			
女子	5年	100m	上記以外の郡市 男女各種目それぞれ9名以内	
	6年	100m		
	共通	コンバインドA		80mH・走高跳
		コンバインドB		走幅跳・ジャベリックボール投
	オープン100m			

※ オープン100mへはリレーの補員選手が出場できる（当日受付）。

7 参加資格条件

- (1) 小学校5・6年生の年齢に該当する児童で、2021年度小学生競技者登録（第1回）をしている者。
- (2) 選手選考は、市・郡レベルの選考会を経たものであること。
但し、悪天候、参加クラブチームが極端に少ない等のやむを得ない事情により選考会が実施できなかった場合は、各市・郡陸協推薦書（様式は問わない）を添えて申し込むこと。また、広島陸上競技協会の推薦で、他の競技会等に参加するため、各市・郡レベルの選考会に出場できない場合は、広島陸協推薦書として、本大会の出場資格を得るものとする。（参加記録は、新年度における記録から選ぶ。）
- (3) リレーチームの編成は、市・郡レベルの選考から編成したチームとし、メンバーの変更はできない。同一団体であっても、AチームとBチームは別チームと解釈する。
- (4) エントリーは、リレーを含め、一人1種目のみとする。
- (5) 「〇〇小学校」という所属名称での出場も認める。
- (6) **新型コロナウイルス感染症拡大の影響にて地区予選が中止になった場合、各郡市陸協が出場枠内で選考し、郡市陸協推薦書（様式は問わない）を添えて申し込むこと。**

8 競技規則及び方法

- (1) 2021年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。また新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに沿って「体調管理チェックシート」作成・参加承諾書の提出をすること（別紙参照）。
- (2) 会場はオールウェザー走路であるので、火傷の危険があるため、素足での競技は禁止する。スパイクシューズは使用してもよい（平行ピンは9mm以下）。
- (3) スタートはクラウチングスタートを原則であるが、スタンディングスタートも認める。

イングリッシュコールでスタートする。また100m種目に関して準決勝は廃止してA決勝・B決勝を設ける。

- (4) リレー競技におけるバトンパスは、テイクオーバーゾーン内で行うこと。テイクオーバーゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイクオーバーゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
オーダーは男子2名、女子2名で走順は自由。
- (5) フィールド下競技
- ①走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とする。
 - ②走高跳は、自分が申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。本大会は開始を90cm、その後115cmまでは5cm刻みで上げ、115cmから3cm刻みで上げていく。
 - ③走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。
 - ④ジャベリックボール投の助走距離は15m以内とする。
 - ⑤ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。*羽だけを持って投げることは禁止する。
- (6) コンバインド競技
- ①本大会におけるコンバインド競技は以下の順で行う。
コンバインド A：80mハードル→走高跳
コンバインド B：走幅跳→ジャベリックボール投
 - ②各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2021)』による。
※『JAAF 小学生混成競技得点表(2021)』は日本陸上競技連盟ホームページにて公開
 - ③80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
 - ④100点以下の記録は、すべて100点とする。
 - ⑤スタートまたは試技を行ない、参考記録(80mハードルにおけるオープン参加時の記録)、記録無し、失格の場合は、50点(参加点)とする。
 - ⑥スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし、0点とする。
 - ⑦最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。
 - ⑧2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。
- (7)アスリートビブスは、主催者が準備したものを使用する。

9 申込方法

- (1) アスリートランキングから申込(インターネットからアスリートランキングを検索)。
申込記録は地区予選の記録を記入する。地区予選が出来なかった地区は、申込記録は空白とする。
別紙の申込手順を熟読して下さい。問い合わせ：指導普及委員 花守(090-8359-8245)

チーム責任者	→	各郡市陸協(体協)	→	(財)広島陸上競技協会
・アスリートランキング でエントリー		・プリントアウトした申込書 ・予選会の記録一覧		6/11(金) 〆切
5/17(月)~5/31(月) 〆切		6/7(月) 〆切		

10 その他

- (1) 県予選会の各学年男女100m・コンバインド種目は、1位まで全国大会に出場できるものとする。(混成リレーは全国大会では実施しない)
- (2)全国大会は、9月18日(土)~19日(日)に神奈川・横浜日産スタジアムで開催される。
- (3)全国大会では、広島県代表チームのユニフォームを着用する。
- (4)競技中の傷害について、主催者は応急処置のみとし、以後の責任は負わない。
本部でスポーツ傷害保険に加入するが、各チームでも加入すること。
- (5)個人情報のうち、選手名・学年・所属・記録などについて公開する。
- (6)大会当日、午前6時の時点で開催市に「大雨警報・洪水警報・暴風警報」のうち1つでも発表されている場合や、大会前日午後5時以降開始時まで開催市に「震度5弱以上の地震」が発生した場合には、大会を中止する。
- (7)悪天候等の事情で本予選会が実施できなかった場合は、以下のように対応する。
- 1) 選考対象は郡市予選会での記録のみとする。申込時の「最高記録」には、郡市予選会での最高記録を記載する。(予選会なしの場合、最高記録欄は空欄にする)
 - 2)トラック種目は、風向・風力に関係なく、電気計時で測定している最上位記録者1名とする。同記録者が複数の場合は、抽選とする。
 - 3)各コンバインド種目は、風向・風力に関係なく、最上位記録者(点数)2名とする。同記録者が複数の場合は、抽選とする。
 - 4)コンバインドBのジャベリックボール投げは全国大会規格のジャベリックボールで測定した記録を選考の対象とする。(ソフトボールや規格が異なるジャベリックボールは選考対象外)
ジャベリックボール規格
ジャベボール(Jave Ball) NT5201
(株式会社 ニシ・スポーツ製)広島陸協に貸出用も有り
- (8)ウイルス性の感染症等や上記(6)に示す悪天候等を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更、試技回数等を含む競技会の内容を変更することがある。
- (9)全国大会出場者は以下の練習会・説明会に参加すること。

9月上旬の予定：東広島運動公園陸上競技場

(10) 非常変災時等に加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響にて7月4日（日）の“日清食品カップ”広島県小学生陸上競技交流大会が中止になった場合は、次のようにして全国大会の出場者を選考する。

○これまでの申し合わせ事項により、原則として郡市予選会の記録で選考する。

○ただし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により郡市予選会を中止せざるを得ない地区もあり、各予選会における「記録保持」がない者が居るので、6月13日（日）の第2回東広島記録会に「記録保持」の希望者は参加できる。また今回に限り、他地区の予選会を通過している者も新たな「記録保持」を希望する者は参加できる。

○全国大会での「混合4×100mリレー」中止に伴い、次のように対応する。

① 県予選会においては予定通り混成4×100mリレーを実施するので出場希望のチームは申し込むこと。

② 郡市予選会において「混合4×100mリレー」で県予選会への出場資格を得た者でリレーの出場を希望しない者は、自分の希望する他の個人種目にエントリーできる。予選会における選考の為の「記録保持」希望者は、上記の第2回東広島記録会に参加する。郡市予選会で複数種目を実施している場合は、その際の記録を用いてもよい。

○郡市予選会を実施できた場合は、その記録または第2回東広島記録会の記録、郡市予選会を実施できなかった場合は、第2回東広島記録会の記録を選考記録とする。

○第2回東広島記録会が中止になった場合、4月29日の織田記念国際陸上から6月13日（日）まで広島陸協が認めている公認記録会での該当種目の公認記録のある者から選考する。

風力については（7）と同様の扱いとする

(11) 映像・動画・画像の二次使用について

本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。